

# 平成 21 年度日本植物病理学会関東部会プログラム

平成 21 年 9 月 10 日 (木)・11 日 (金)

日本大学生物資源科学部湘南キャンパス (神奈川県藤沢市)

本館 4 階 大講堂

講演 10 分 (予鈴 8 分), 討議 2 分

9 月 10 日 (木) 午前

10:00 開会挨拶 (関東部会長: 前田孚憲)

---

座長: 田村勝徳

- 1 10:05 ○ 草間勝浩・浦田信明・盤指 豪・田中恒之・尾形信一・平塚和之 (横浜国大院環境情報)  
ジャスモン酸メチル応答性遺伝子発現のモニタリングを目的としたハイスループットアッセイ系の開発
- 2 10:17 ○ 高谷 創・草間勝浩・諸橋賢吾\*・平塚和之 (横浜国大院環境情報・\*オハイオ州立大植物工学)  
GRAS タンパク質による防御応答遺伝子発現制御について
- 3 10:29 ○ 大寺宇織・小川友美・寺岡 徹・有江 力 (農工大農)  
バリダマイシン A 茎葉散布によるトマトの抵抗性関連遺伝子の発現解析
- 4 10:41 ○ 山口洋平・寺岡 徹・有江 力 (農工大農)  
バリダマイシン A によるトマト萎凋病抑制に及ぼす光波長の影響

---

座長: 宇佐見俊行

- 5 10:53 ○ 金野亜紀・寺岡 徹・有江 力 (農工大農)  
***Fusarium oxysporum* の孢子形成に関与する *FoabaA***
- 6 11:05 ○ 寺岡拓真・三輪睿太郎・樋口恭子・横田健治 (東京農大院農化)  
***Fusarium oxysporum* の bud-cell 形成に対する糖類の影響**
- 7 11:17 ○ 新田良太・中島雅己・阿久津克己 (茨城大農)  
病原性の異なる株を用いた ***Botrytis cinerea*** のトマト葉感染時における細胞学的解析
- 8 11:29 ○ 富田恭範・小河原孝司・宮本拓也・中島雅己\*・阿久津克己\* (茨城農総セ園研・\*茨城大農)  
ナシ黒星病に対する各種薬剤の防除効果と秋季防除に関する検討
- 9 11:41 ○ 石井英夫\*\*\*・西村久美子\*・田辺賢二\*\*\*・柿畷 眞\*\* (\*農環研・\*\*筑波大院生命環境・\*\*\*鳥取大農)  
ナシ黒星病菌の自然交雑によるレース出現の可能性

---

<昼休み> 11:53 ~ 13:30

関東部会役員会 (本館 4 階 43 講義室, 12:10 ~ 13:20)

9月10日(木) 午後

---

特別講演

講演30分, 討議5分

座長: 夏秋知英

13:30 難波 成任 氏 (東大院農・東大植物病院)  
植物医科学のめざすもの

14:05 花田 薫 氏 (中央農研)  
キュウリモザイクウイルスの特性とその防除

---

<休憩> 14:40 ~ 15:00

---

座長: 森山裕充

- 10 15:00 ○ 小倉弘太郎・緒方裕一・林原千恵子・小倉里江子・平塚和之 (横浜国大院環境情報)  
数種植物ウイルス由来サイレンシングサプレッサーの活性評価について
- 11 15:12 ○ 中村友紀・伊藤徳臣・近藤秀樹\*・井村喜之・前田孚憲 (日大生物資源・\*岡大資生研)  
テッポウユリから分離された新規 *Carlavirus* のゲノム構造の解析
- 12 15:24 ○ 棚橋 恵・宮島利功\*・小田正之\*・横山和男\*\*・佐野義孝\*\*\* (新潟農総研園芸研・\*現:新潟県庁・\*\*現新潟県農業大学校・\*\*\*新潟大農)  
新潟県のオリエンタルハイブリッド系ユリの茎に発生した水浸状褐変症状について
- 13 15:36 ○ 萱野佑典\*・小野 剛\*\*・前島健作\*・星 秀男\*\*・川西剛史\*・山次康幸\*・橋本光司\*・\*\*\*・濱本宏\*・\*\*\*・難波成任\*・\*\*\* (\*東大院農・\*\*東京農総研・\*\*\*東大植物病院)  
わが国のウメにおいて初めて感染が確認された **plum pox virus (PPV)** (ウメ輪紋ウイルス: 和名新称) について
- 14 15:48 ○ 前島健作\*・萱野佑典\*・姫野未紗子\*・小松 健\*・白石拓也\*・山次康幸\*・北村暢夫\*\*・大上光明\*\*・濱本 宏\*・\*\*\*・難波成任\*・\*\*\* (\*東大院農・\*\*(株)ニッポンジーン・\*\*\*東大植物病院)  
イムノクロマト法によるウメ輪紋ウイルス (**plum pox virus, PPV**) の簡易迅速高感度検出キットの開発
- 

座長: 山次康幸

- 15 16:00 ○ 富高保弘・藤本岳人・水久保隆之・仲田道生\*・石井亮二\*・宇杉富雄・津田新哉 (中央農研・\*茨城農総セ)  
タバコ茎えそウイルスによるピーマン退緑えそ病 (仮称) の発生
- 16 16:12 ○ 松下陽介・宇杉富雄\*・津田新哉\* (花き研・\*中央農研)  
新規開発したマルチプレックス RT-PCR による *Tomato chlorotic dwarf viroid* と *Potato spindle tuber viroid* の同時検出・同定
- 17 16:24 ○ 佐々木厚子・中村 仁・澤島拓夫・島根孝典・兼松聡子\* (果樹研, \*果樹研リンゴ)  
白紋羽病菌でのマイコウイルス重複感染株の作製

- 18 16:36 ○ 浦山俊一・加藤幸栄・迫田紘史・鈴木 祐・Le Minh Tuong・有江 力・寺岡 徹・福原敏行・森山裕充（農工大院農）  
イネいもち病菌に生育阻害をもたらすマイコウイルス (**MoCV1**) のゲノム及び構造タンパク質の解析

---

座長：篠原弘亮

- 19 16:48 ○ 鈴木 健・大谷 徹・田中千華・植松清次・田中 穰\*（千葉農林総研・\*中央農研）  
イチゴ葉縁退緑病に感染したイチゴ植物体内における病原 **BLO** の動向
- 20 17:00 ○ 大谷 徹・田中千華・鈴木 健・植松清次・角野晶大\*・成松 靖\*\*・田中 穰\*\*\*（千葉農林総研・\*道立花野菜セ・\*\*空知農改セ・\*\*\*中央農研）  
イチゴ葉縁退緑病の発生が果実生産に及ぼす影響
- 21 17:12 ○ 今崎伊織・中保一浩（中央農研）  
低温によって誘導された青枯病菌 **viable but nonculturable** 細胞の病原力
- 22 17:24 ○ 畔上耕児（中央農研）  
ファージ散布によるイネ内穎褐変病抑制効果の機作

---

18:00 ~ 20:00 懇親会（本館地下1階 『銀座スエヒロ』）

---

## 9月11日（金）午前

---

座長：井上康宏

- 23 10:00 ○ 加藤寛・富村健太・奥田 充\*・岩波 徹（果樹研・\*九沖農研）  
南西諸島におけるカンキツグリーニング病原細菌ゲノムの遺伝的多様性の探索
- 24 10:12 ○ 伊藤通浩・生長陽子・小板橋基夫・對馬誠也（農環研）  
新規 **Deoxynivalenol (DON)** 分解細菌からの **DON** 分解酵素遺伝子の取得
- 25 10:24 ○ 加藤太郎・吉田重信\*・篠原弘亮・根岸寛光・陶山一雄・對馬誠也\*\*（東京農大農・\*技術会議事務局・\*\*農環研）  
国内で分離された *Burkholderia glumae* の **Quorum Sensing** 物質 **N-Acyl Homoserine Lactone** 生産能について
- 26 10:36 ○ 杉山 潤・黒澤佑太・三輪睿太郎・樋口恭子・横田健治（東京農大院農化）  
*Bacillus subtilis* **NB22** の新規土壌病害抑制機能

---

座長：濱本 宏

- 27 10:48 ○ 鈴木美帆・高島有哉\*・石栗 太・飯塚和也・吉澤伸夫・横田信三（宇都宮大農・\*農工大農）  
フェノール性化合物の堆積及びペルオキシダーゼ活性の経時変化の観察によるカバノアナタケ菌 **IO-U1** 株に対するシラカンバ **No. 8** 幼植物体の防御機構の解明
- 28 11:00 ○ 宮本拓也・村木智子\*・山口裕紀\*・富田恭範（茨城農総セ園研・\*エス・ディー・エス バイオテック）  
循環扇およびダスターを用いた散布方法によるバチルス・ズブチリス **QST713** 株製剤のウリ類うどんこ病に対する防除効果

- 29 11:12 ○ 橋本俊祐・西野芳太郎・中島雅己・阿久津克己（茨城大農）  
納豆菌（*Bacillus subtilis*）を用いた植物病害のバイオコントロールについて
- 30 11:24 ○ 金子洋平・竹内妙子（千葉農林総研）  
ナシ炭疽病の感受性の品種間差と薬剤防除
- 31 11:36 ○ 石川浩司・黒田智久・佐藤秀明\*・岩田大介（新潟農総研作物研，\*現：新潟農総研園芸研）  
非親和性イネいもち病菌によるコシヒカリ同質遺伝子系統の種子保菌の系統間差異

---

<昼休み> 11:48 ~ 13:30

## 9月11日（金）午後

座長：小板橋基夫

- 32 13:30 ○ 小野 剛・鍵和田聡\*・根岸寛光\*\*・星 秀男・堀江博道\*・西尾 健\*（東京農総研・\*法政大生命・\*\*東京農大農）  
**Sphaceloma sp.**によるアジサイそうか病（新称）の発生
- 33 13:42 ○ 佐藤 衛・築尾嘉章・松下陽介（花き研）  
アサガオ黒斑病（新称）およびルドベキア黒斑病（新称）
- 34 13:54 ○ 佐々木伸浩・小林真樹・早川敏広・矢口重治（株）理研グリーン）  
クリーピングベントグラスに発生したいもち病（新称）
- 35 14:06 ○ 川上暢喜・中村 仁\*・佐々木厚子\*・山岸菜穂・江口直樹\*\*（長野南信試・\*果樹研・\*\*長野農試）  
**Erythricium salmonicolor** によるナシおよびセイヨウナシ赤衣病（新称）の発生

---

座長：鍵和田聡

- 36 14:18 ○ 埋橋志穂美・大高伸明\*・中野七郎\*\*・大木健広\*\*\*・富岡啓介・永井利郎・澤田宏之・青木孝之・佐藤豊三（生物研・\*クミアイ化学・\*\*中野山草園・\*\*\*中央農研）  
**Dumontinia tuberosa (Bull.) L.M. Kohn** によるオオミスミソウ根腐菌核病（新称）
- 37 14:30 森脇丈治・○ 佐藤豊三\*（中央農研・\*生物研）  
チャ炭疽病菌の *Discula* 属への転属
- 38 14:42 ○ 加藤雅康・南田佳祐\*・東條元昭\*・国立卓生・千田 洋\*\*・濱口秀生・島田信二（中央農研・\*大阪府大院生環・\*\*宮城古川農試）  
多湿土壌条件下におけるダイズの出芽前腐敗への数種の未知卵菌類の関与
- 39 14:54 ○ 牛尾進吾・竹内妙子（千葉農林総研）  
ナシ剪定枝堆肥混合土壌における白紋羽病菌の動態
- 40 15:06 ○ 糟谷正広・本條 均\*・福井 糧\*（農工大院連農・\*宇都宮大農）  
コマツナまたはラッカセイ茎葉残さを埋設して時間が経過した土壌におけるテンサイ苗立枯病の抑止効果

---

15:18 閉会挨拶（関東部会長：前田孚憲）